

大鰐温泉スキー場の安全輸送報告書（20年度）

はじめに

お客様にご利用頂きましたスキー場のリフトは、鉄道事業法に基づいて運行しています。

お客様に安全・安心を提供するために、当社は、従業員に対して今後とも教育・訓練に励んでまいります。

お客様にもご協力頂きまして、今シーズンも無事故で終了する事が出来ました。次期シーズンに向けて社員一丸となりまして、安全確保に努めてまいります。

今シーズンもご利用頂きまして誠にありがとうございました。

輸送の安全を確保するための基本方針

輸送の安全確保が事業運営の必須条件であることを認識し、事業活動を行う体制の整備に努めるとともに、索道施設及び社員を総合活用して輸送の安全を確保するための基本的な方針を定め、安全第1の意識を持って、安全に関する声を真摯に耳を傾けるなど、安全に係わる行動規範を理解し、安全確保に努めなければならない。

- (1) 一致団結して輸送の安全確保に努める。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱をする。
- (5) 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。

山岳遭難・雪崩救助訓練



警察署員・消防署員・消防団・山遭協会員・スノーモービルクラブ
スキー場社員・スキーパトロール隊員で編成した捜索隊。

今回の捜索は遭難場所をなかなか特定できず、手間取りました。

遭難者2名の隠れ場所が巧みだった。

事故等の発生状況とその再発防止措置

- ① インシデント（事故が発生する恐れがある）…はありませんでした。
 - ② 索道運転事故…はありませんでした。
 - ③ 行政指導…はありませんでした。
- （強風による運行停止がありました。安全確保のためでしたが、お客様にはご不便をお掛け致しました）

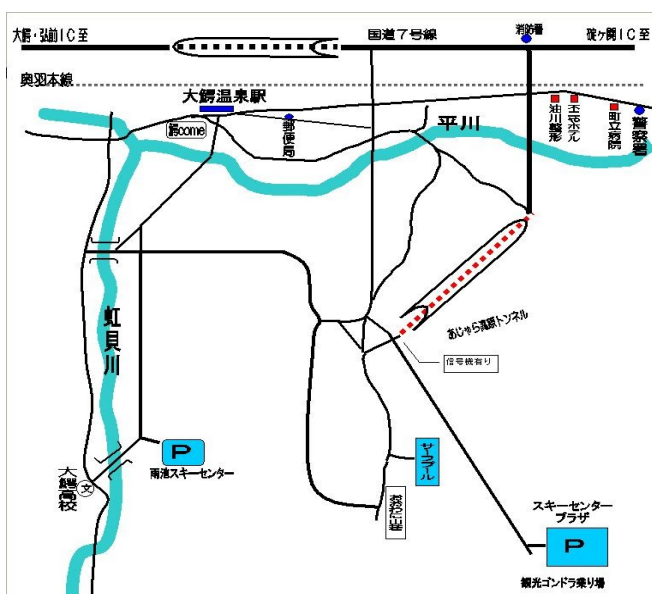
輸送の安全確保のための取り組み

- ① 索道輸送の安全管理体制の維持に必要な教育・訓練をシーズン前に行いました。
- ② 消防署の応急手当講習で、AEDを用いた心肺蘇生法の基本実技を学びました。
- ③ 施設の安全の維持、向上のための修繕をおこなっております。
20年度は握索機、タイヤ、索輪、ベアリング交換等を実施いたしました。

営業前の安全教育



営業前の索道救助訓練



〒038-0221

青森県南津軽郡大鰐町大字虹貝字清川48-1

大鰐地域総合開発株式会社

大鰐温泉スキー場

TEL 0172-47-6800

FAX 0172-47-6802

